

2021
5月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第201号-①【基準日 2021年4月30日】



🌸 社長メッセージ



「R&I ファンド大賞2021」受賞



ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。昨年に続いて2年連続での緊急事態宣言下でのGWとなりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

日本国内では新型コロナウイルス感染防止のための緊急事態宣言が日常化してきている中、当初よりも感染防止対策の効果が薄れてきていると感じます。感染力の強い変異種が増加・拡大してきており、ワクチン接種・普及が様々な要因からなかなか進まない現状を考えると、コロナ収束までには少なくともあと1年くらいはかかるかもしれません。大変な状況がまだまだ続きそうですが、長期戦・持久戦の前提で考えて行動し、日々の生活を大事にしながら乗り切って参りましょう。

ワクチン普及による経済活動正常化期待から上昇

さて、先月4月のマーケットですが、米国長期金利上昇の一服感が出てきたことや世界各国でのワクチン普及進展による経済活動正常化による景気回復期待と好決算を発表する企業業績を追い風に米国や欧州を中心に世界株式市場は総じて上昇しました。米国では前月まで出遅れていた大型ハイテク成長株なども買われて上昇しました。

エマージング株式市場も上昇しましたが、新型コロナウイルスの感染状況によってパフォーマンスには差が生じており、特に変異株が猛威を振るって感染爆発が起きているインド株式市場は下落しました。一方で、日本株については新型コロナウイルスの感染拡大から緊急事態宣言が発令されたことによる景気下押し懸念と前月に景気敏感株を中心に大幅に上昇した反動もあり、上値が重く世界株式市場から大きく引き離される形で下落して1ヶ月を終えました。



そのような中で、皆さまのありがとうファンドの先月の騰落率は月間で5.2%の上昇となり、基準価額、純資産額ともに過去最高値を更新いたしました。参考までに世界株は2.8%の上昇、日本株TOPIX配当込みについては▲2.8%の下落でしたので、相対的に良好なパフォーマンスとなりました。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

今後のマーケットは、引き続きワクチン普及による新型コロナウイルスの感染収束・景気回復期待と個別銘柄の企業業績や今後の業績見通しに注目が集まっていくとともに、米国長期金利の水準や米国バイデン政権の富裕層増税案や金融緩和縮小(テーパリング)の議論など、引き続き各国政府・中央銀行による景気対策・財政出動・金融緩和と政策の持続性に左右される相場展開になると思われま

す。過剰流動性の金融相場が続く中、カネ余りによる投機的な動きとして、一部銘柄では実態から乖離した株価上昇も見られるなど過熱感がある一方で、個別企業の決算内容や業績見通しによるパフォーマンスの格差も出始めており、個別銘柄の選別が今までよりも重要な局面になってくると考えます。

そのような中、ありがとうファンドでは、引き続き持続的に利益成長していける質の高いクオリティグロース企業を中心に厳選して長期投資し、幅広く世界に国際分散投資することでリスクを抑えながら優れた運用成果の提供を目指して参ります。

「R&Iファンド大賞2021」優秀ファンド賞を受賞



この度、皆さまのありがとうファンドは「R&Iファンド大賞2021」の「投資信託10年部門(外国株式コア)」で優秀ファンド賞を受賞いたしました。2018年に続いて2度目の受賞となり返り咲きとなりました。

今年からカテゴリーが運用スタイルを考慮してコア、グロース、バリューの3つに分かれることになりましたが、総合的なコアのカテゴリーで受賞することができたことを役員一同大変喜んでおります。

これもひとえに2004年9月のファンド設定以来、多くの皆さまにご支援いただいたおかげであると感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

今後もありがとうファンドは、お客様から託された資金を幅広い国・地域への国際分散投資による資産配分とアクティブな銘柄選択による厳選投資によってダウンサイドリスクを抑えながら、世界経済の成長及び企業の利益成長を享受し、長期的に優れた運用成果の提供を目指して参ります。

今回の受賞を励みとし、弊社ではこれからもお客様のために優れた運用成果の提供を目指して運用していくとともに、お客様の資産運用を成功に導く伴走者として一生涯サポートできるよう精進して参ります。

引き続きありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



🌸 積立投資のススメ!

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

『定期積立サービス』とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう!

期間	平均取得単価	損益
1年	21,618円	+22.2%
3年	19,107円	+38.3%
5年	18,076円	+46.2%
10年	13,796円	+91.5%
初回(2004年10月)から	11,923円	+121.6%

投資信託をいつ買えばよいか?とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	14万6665円
3年	36万円	49万7825円
5年	60万円	87万7023円
10年	120万円	229万8197円
初回(2004年10月)から	199万円	440万9901円

2021年4月30日現在(基準価額:26,422円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落とし金額を変更】 【定期引落としを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2021年 5月分	4月5日(月)	4月20日(火)	5月6日(木)	5月14日(金)	5月18日(火)
2021年 6月分	4月30日(金)	5月26日(水)	6月7日(月)	6月15日(火)	6月17日(木)
2021年 7月分	6月3日(木)	6月24日(木)	7月6日(火)	7月14日(水)	7月16日(金)
2021年 8月分	7月5日(月)	7月27日(火)	8月6日(金)	8月17日(火)	8月19日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

5月	13日(木)	キリスト昇天祭	ルクセンブルグの銀行休業日
	24日(月)	聖霊降臨祭	ルクセンブルグの銀行休業日
	31日(月)	戦没者記念日	ニューヨーク証券取引所休業日
6月	23日(水)	建国記念日	ルクセンブルグの銀行休業日
7月	5日(月)	独立記念日(振替)	ニューヨーク証券取引所休業日



ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99%(税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55%±0.2%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。